

# ばってん

## 第4号

長崎県公立高等学校事務長会  
 長崎県立長崎東高等学校内  
 〒850-0007  
 長崎市立山5丁目13番1号  
 ☎095-826-5281

思いつくまゝに



会長 飴谷 壽一  
 (長崎東高等学校)

爽秋の候となりましたが、会員の皆様にはますますご清祥のこととおよろこび申し上げます。

四月の事務長会総会において、会長をお引受けしましたものの、もとより力不足の者ゆえ、さて何をしましようと思ひあぐねています。その間、副会長をはじめ、理事の方々の御支援と会員の皆様からいただいた温かいご協力に感謝している今日この頃です。

さて、本会の目的には、時代の变化に対応した学校運営事務の改善と自らの資質向上に努め、会員相互の連携と親睦を深めるとあります。時代の変化といえは、社会としては国際化、情報化、科学技術の発展、さらには高齢化、少子化などといった急速な変化に直面し、先行きも不透明な厳しい時代を迎えようとしています。

また、教育においては、こうした社会の変化に柔軟に対応できるような、個人の多彩な能力を開花させ、創造性さらには独創性を涵養していくことが課題として、極めて重要とされているところであります。国においても、教育改革の一つとして、いわゆる「特色ある学校づく

り」に対する期待が高まっています。学校で特色ある教育を行う方策を考え、展開していくなど、いままでも教育委員会が考えていたことを、学校が考えて実施するという意味合いのもので、具体的な施策はこれからのことですが、いずれにしても学校運営の一翼を担っている事務長の力も、より重要となつてくると思われ

ます。また、全国事務長会でも会の目標である「事務長の職務・職制の法制化」「学校事務組織の整備充実」「学校事務職員の処遇改善」の三本の柱のほかに「教育改革の一層の推進」を掲げ、事務長の立場でも教育改革を推進しようと提言しています。

教育の在り様を改革するためには、単に制度を変えれば足りるというものではなく、一人ひとりの意識を改めることが不可欠であるといわれています。これは、教育職員のみならず私たち事務長も変わらなくてはならないことを、示していると思

います。そのためにも私たちは、今まで以上に自己の研鑽に取組まなければいけないのではないのでしょうか。幸い、事務長会の組織として十の専門委員

会が設けられています。いずれも時宜を得た提案の調査研究が行われていますが、長期に渡るもの、一時期で終了するもの等があります。これからは、問題点を絞って深く研究して行く必要があると思ひます。次に、会員相互の連携と親睦であります。

私たち七八名の会員は、年齢も、事務長経験も異なっています。学校規模の大小もあります。抱えている問題も異なっているでしょう。また、地域の特性もあります。A校の考え

方、やり方がB校、C校で必ずしも通用するとは限りません。このような状況下では、会員相互の連絡や、普段の言葉で喋られる雰囲気

の場が必要ではないでしょうか。何の議題、目的もなく集まってみようか。何の考え等を披露する・・・会。そのような会があつてもよいのではないで

しょうか。(日頃多忙な者をつかまえて何を・・・とお叱りを受けそうですが・・・)。そのなかで、自ずと解決されるものがあるかも知れません。意見を交換

することで自己の開発に繋がるものがあるかも知れません。そのためには、学校における普段の努力の積み重ねが必要なことと思ひます。事務長会が発足して四十有余年になります。その一時期に在職する者として、事務長会発足時以来の不易なもの

なものは大事にしながら、事務長会の発展に向けて努力してまいりたいと思ひます。会員の皆様の一層のご指導ご鞭撻をお願いいたします。

新入会員紹介

島原高等学校  
主幹事務長 野見山 優



この4月から、島原高校でお世話になっております。よろしくお

願いたします。私は、昭和49年4月に飯盛西小学校の事務職員としてスタートし、22年間の事務局勤務の後、今回が初めての県立学校勤務になります。

半年あまりが経過した島原高校での印象ですが、まず経理事務の多さに驚いています。

事務局での業務も、予算がありその範囲内で事業を推進するという意味では、経理の範疇をそれ程超えているわけではありませんが、遠くに予算をみながら、比重としては、諸方策の推進が身近にあり、企画・立案などの要素が多分にあったと思います。

学校では、証明手数料・旅費・消耗品費・諸負担金など、県費、私費入り乱れ、日々金銭の出納事務に追われています。

事務室が、教育環境の整備充実を財政的側面から支えていることを考えれば、当たり前と言えはそれとお

りですが、とにかく、当初金庫に納まる数十冊の通帳の束には、肝を冷やし、驚愕いたしました。

昨年は、長崎教育事務所での私の不

注意もあり、不祥事を起こし、皆様にもご迷惑をおかけいたしました。

金銭・帳簿の管理など出納事務については、あらためて出納員としての職務を自覚し、適正かつ効果的な執行をと心新たにしているところで

す。次に施設管理の複雑さですが、二日とあけず、ガラスが割れた、消火器から泡が、蛍光灯が切れたと生徒や先生が、事務室を出入りし、担当者

者は業者への連絡など大忙しです。これには打つ手なし、事の成り行きを、ただただ呆れてながめています。

それでも「他校に比べれば少ない方」と、担当者は平然として落ち着いたものですが、

島原高校の先生方の印象についても一言申し上げます。

朝早くからの補習授業・放課後の部活指導・夜遅くまでの分掌事務の整理など、休む間もなく頑張っておられます。

「進学校ではどこでもそうですよ」とはよく聞くことですが、なかなかの忙しさだと感心しています。

進学指導についてい力が入るのかなあと思いますが、生徒の人生における選択肢を少しでも広げようと努力する姿には頭が下がります。

私は常日頃、この多様な、複雑な世にあつて不毛の議論より、行動することにより、目の前の課題を一つづつ解決するほかないと思つていま

す。島原高校の努力し、行動する先生方には、微力ながら、惜しみない支

援をと思います。

取りとめもなく感想を述べてまいりましたが、確固たる基準がなく、評価の難しい教育、ここに身を置き、島原高校ではみんな頑張っています。

私も自分らしさを失わず、事務長としての職務を忘れず、責任をもつて事にあたり、できることから、できるところから努めたいものと心新たに決意するところです。

今後、皆様にもいろいろお世話になります。どうぞご指導、ご支援の程よろしくお願いたします。

早速ですが、折角の機会ですから、島原高校のために私ができるあるひとつの事を実行させていただきます。

島原高校は平成12年(西暦二〇〇〇年)に創立百周年を迎えますが、記念事業として「百周年記念会館」(セミナーハウス様のもの)の建設

を計画し、現在準備を進めています。この建設資金ですが、2億円の募金をもつてこれに充て、本年11月より募金を開始します。

趣意書の発送先が確認できている同窓生が二万三千余名、全員から一

万円の寄付を集めてはじめて達成できる目標額です。

なかなかの難事業と覚悟していらっしゃる。皆さんの中でも、島原高校ゆかりの方は是非募金に応じていただき、

また、そうでない場合でも、回りの島原高校に縁のある先生方に趣旨を伝えていただき、自ら募金に応じていただくなり、是非是非ご協力

五島南高等学校

事務長 西山 猛士



今年度、長崎県立五島南高等学校事務長を命じられまして、お仲

間に入れていただきました。よろしくお願致します。

五島は、二度ほど家族旅行で訪れたことがありましたので懐かしさを感じましたが、この地で生活することになるとは夢にも思いませんでした。縁とは思えないものです。

赴任するや、学校の三役として地域の有識者に紹介され、話をするたびに、いままでの立場と違うのだと認識させられました。そして、地域の人たちの期待も大きいことが、ひし

ひしと感じられました。この期待に応えられるように、地域に根ざした学校造りを基本に教育環境の整備等に全力を尽くしたいと考えていま

す。それから六ヶ月経ちました。人間ドックで運動不足を指摘され、只今

岐宿町の素晴らしい自然の中を毎日六〇分間ウォーキングして押し寄せ

るストレスと闘っています。いつまで続くかな・・・。食事と運動のバランスを考えるのも修行の内、「人間一生勉強」という言葉を

実感している毎日です。

**第22回全国公立学校事務長会への参加報告**  
 西彼杵高等学校 榎 稔

平成10年8月21日(金)徳島文化センターにおいて、第22回全国公立学校事務長会が開催されました。

開会式にあつては、田澤智治前参議院議員のお祝いの挨拶に引き続き、文部省初等中等教育局企画官金口恭久氏他開催県教育長等多数の来賓の挨拶がありました。内容については「現下の教育改革の状況は指導面のみならず、管理運営面にまで波及している困難な時期です。このような時期に全国の公立学校の事務長が一堂に会して、研究討議をされることは、大変意義あるもので、実りあるものとなりますようにご盛会を祈ります。」で一致していた様に思われます。しかしながら、話題が中教審や理産審等に移りますと、現場にどのように当てはめたらよいのか、まだまだ勉強不足の感もあり、今度更に研究の余地のあるところで

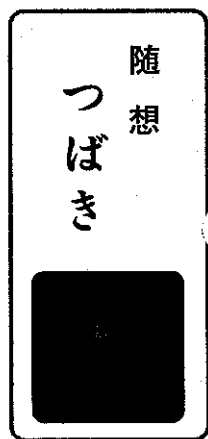
続いてプロカメラマン立木義浩氏の「写心気40」と題しての講演があり、この中では「写す側・写される側が共に協力し、いい作品を作ろうと努力をしない限り、人を感動させるような写真は撮れません。」又「写真の一部分だけで全体を想像すると、間違いを起こすので注意すること。」等巧みな話術とスライドを

使つての説明がありました。この講演では、心に残る写真1枚撮るために、様々な人との出会いと協力があつり、幾多の危険・困難と背中合わせの中で、撮影するための努力がなされていくことを話され、感動を呼ぶものでした。

さて、全国各地から総勢一、二〇〇余名の事務長が参加し、総会並びに研究協議会が開催されましたが、事務長会の設立以来の活動目標である3本柱①事務長の職務・職制の法制化②学校事務組織の整備拡充③学校事務職員の処遇改善の中で、①については平成9年度中の中教審において、2回のヒヤリングがなされ、本部役員が説明を行ったところでありましたが、かつてこのようなことはなかったことでもあり、9月の答申がどのように出されるかが期待されます。②③については割愛。

役員改選では、新宿山吹高校の牛丸宗尚事務長が新会長となり、都立九段高校の金子博隆前会長は中教審のヒヤリング説明者でもあり、人脈も多いことなどから顧問に就任し、更に、田澤智治前参議院議員には法務大臣当時から、本会の最大の理解者であり、同時に国会内事情にも精通しておられることから、一人となられたが今後の運動の協力者として、顧問に就任依頼をし快諾をいただきました。等の報告があり盛会のうちに終了

”徳島県事務長会の皆様お疲れ様でした。”



**学校訪問**

長崎県教育庁

財務課長 安永

初めての教育庁勤務ももうすぐ半年になるうとしています。

学校施設担当の課長として、現地の状況を知らずには話もできないので、県立学校の全てを一年以内に観て廻ろうと、強行軍の日程をたて、今、八二校中六六校を訪問致しました。こちらの一方的な日程設定でお訪ねし、校長先生、事務長さんには大変ご迷惑をおかけ致しました。この場をお借りしお詫びと御礼を申し上げます。

現地で頂きました数々の貴重なご意見は、今後の施設整備計画の参考にさせていただきます。考えております。なお、日程の関係で、まだ訪問できずにいる学校につきましても、早い時期に訪問したいと考えておりますので、その際は、よろしくお願ひ致します。

人事異動の内示後、某県議さんから、「今、学校現場は荒れているので、早めに現地を観て廻るよう。」とのアドバイスを頂いていたので多少の不安がありました。学校を訪問して最初の印象は、思った以上に

きれいで、安心致しました。最近建築された学校は「私」の学んだ頃の学校のイメージではとても考えられないくらい豪華で、素晴らしい施設でありました。また、その他の学校においても、図書館の立派さに驚き、こういう施設環境で学べる今の生徒が羨ましく、戻れるものであれば、もう一度高校生活をやり直したいと思ひました。

しかし、待てよ、何か変だなと思つたのが、パソコンルーム、L1教室はあるものの、実際授業が行われている場面に出くわしません。立派な設備を十分に活用されているのか心配になりました。そこで選んだのが諫商。L1の授業を参観しました。国際経済科のオーラルの時間、少数の生徒に、男性ALTと女性英語教諭のチイムティーチングであったが、この二人の連携が抜群、L1機器の機能を駆使しているのも財務課長として感激。ホームステイを前に生徒も気合いがはいつていた。少人数のため、教える側と習う側がアイコンタクトできることで実体験に近い本場に素晴らしいオーラルの授業でした。それにしても、生徒一人ひとりをファーストネームで呼ぶ先生に感動し、こういう熱意のある先生が長崎県にいらつしやることを心強く思ひました。

学校訪問で不思議に思つたことがひとつあります。それは、階段の踊り場に姿見の鏡がある学校と、ない学校が半々ぐらいです。教育上必要なものであれば全校になけ

ればおかし。ヘアースタイルを見  
るためなら、トイレの鏡で見ている  
何故踊り場か……。

昨年、私は県営バスの営業部長で  
したので、職員研修の場でしゃべる  
機会がしょっちゅうありました。バ  
スガイドさんに、私は「毎日鏡をよ  
ーく見て下さい。女性ですから毎日  
お化粧をするときに鏡で自分の顔を  
見るでしょう。写っている顔を通し  
て心を見て下さい。心配事、いやな  
事があれば顔に出ます。貸切バスに  
乗務する前に鏡を見るでしょう。そ  
の時、普段の自分は鏡の中に残して、  
今の自分は好きなタレントになった  
と思ひこみましょう。そのタレント  
ならどんなバスガイド役を演じるか  
を考え、役になりきって、お客様を  
お迎えしましょう。」と話したこと  
があります。

最近訪問した上五島高校の踊り場  
の鏡の横に貼り紙がありました。  
鏡訓

自分の姿を映し  
自分の心を正せ

## 最近の出来事

中五島高等学校

池田 耕

「浄化槽から汚水が溢れています。  
すぐに見に来て下さい。」と電話が  
入った。「はい、わかりました。今  
から行きます。」と返事をして学校  
へ車を走らせた。現場へ着くと連絡  
していた先生の姿はなく、又、  
異常の状況が見当たらず、おかし

と思ひ先生宅へ電話をしたところ、  
学校ではなくて先生が住んでおられ  
る公舎だった。私が公舎を校舎と思  
い違ひしたのが原因だった。管理業  
者と一緒には公舎へと向かった。そこ  
には子供達数人がいて、私達の行動  
をだまってみて見つけた。私は子供  
達に対し、浄化槽の方へ両手を広げ  
ながら「みんな、ここからは危ない  
から入ってはいけないよ」と声をか  
けた。

浄化槽の異常は、汚水槽の揚水ボ  
ンプの不作動が原因だった。しばら  
くして、連絡していただいた先生が、  
子供達の中の二人（後で姉弟とわか  
る）と一緒に、笑いながら私に寄っ  
て来られ「ここから入ってはいけな  
いと怒られたと子供から聞きまし  
た。」つづけて、「子供が浄化槽の異  
常を見つけて知らせしてくれたん  
です。」と言われた。私は一瞬、しま  
ったと思った。子供達が異常に気づ  
いてくれたとは考えもしなかったか  
らである。先生が気づかれないと思  
込んでいたのである。子供達にとっ  
ては、私の注意の言葉が怒られてい  
るような感じを受けたのであろう。  
すぐに、二人の子供に対し丁寧にお  
詫びとお礼を伝えた。

施設の異常に気づいたのが、その  
施設に近づいてほしくない子供達で  
あったこと、もし長い時間気づかな  
かったら、異常が更に重くなってい  
ただらうと思うと、複雑な心境にな  
った。  
趣味はなんですかと、よく尋ねら  
れる。そうですねとしばらく考え、

過去を振り返って、今まで何をした  
かを思い起こすことに執着する。結  
局は、特別に何も無いですと答える  
のが常である。

前述した先生は、釣りを趣味とな  
さっている。浄化槽の一件の日は、  
釣りから帰られた日だった。予定外  
のことに、私の家で、先生が持って  
来られたイトヨリを塩焼きし、イサ  
キの刺身をこちそうになった。更に  
サザエのみぞ漬を作っていただき、  
おいしくいただいた。話がはずんだ、  
釣り談義に友人や家族の事等。時間  
を忘れ楽しい宴となった。

ハプニングがあり苦しい思いを引き  
ずろうとした時、幸福の光明を照ら  
してくれた。

「災い転じて、福と為す」とはこの  
ことかと痛感した。

マイナスと思っていたことが、知  
らぬうちにプラスに変わっている。  
予期せぬ出来事は、予期できぬがゆ  
えに面白い。勝手に次の幸福をもた  
らす機会を待ち望んでいるところだ  
ある。



## 編集後記

経済は冷えこみ低迷している日  
本、気温は上昇、梅雨あけ宣言は異  
常気象で当たらずじまい。

第五十一回全国公立高等学校事務  
職員研究大会は昨年のお返しもあつ  
て本県から六十名余りの参加で大盛  
況、鹿町工業高校津村主査の発表に  
本県の皆さんの力強い応援には感激  
しました。

ゴミ問題もそれぞれの処理方法で  
各学校苦勞、苦心しているなかで、  
今回研究大会に参加して、第3分科  
会において発表された中で心に残つ  
たこと、「学校において明治5年学  
制が發布されて以来、生徒の清掃が  
当然のこととされてきた。その教育  
的意義・効果は、清潔心の育成・協  
調心の育成・公共心の育成・勤勞・  
奉仕の尊さを教えた。また仏教の影  
響を受け、掃除を人間修行の方法と  
みなしていた。しかし今日生徒達は  
なぜ学校の掃除をするのか？自覚し  
ていない」「美化意識が低く、無気力」  
以前は家庭において、家事手伝いを  
通して、しつけが行われていたが、  
「家の手伝いより勉強を」と望む親  
が増えた。その分教師の指導に負う  
ところが大きい、我々は連携をとり  
ながら用具の購入、点検、修理など  
心がけよう「皆で磨こう地球を、心  
を」と結んであり有意義な暑い夏  
の研究会でした。

今回原稿投稿をいただいた皆様、  
御協力大変ありがとうございました。